

いずも

vol. 158 | 5月・6月号 | 令和7年6月20日発行 |

つながる
ひろがる
ささえあう

社会福祉法人
出雲市社会福祉協議会



TOPIC!

《p2》みなさまのご支援に感謝

《p4》いま知ってもらいたい
「社協会費」のこと

《p6》お知らせ・募集

- ・令和7年度ボランティア講座
よりよく人と関わるためのアンガーマネジメント講座
- ・たすけあい活動勉強会
- ・佐田支所の開所日について

《p6》災害義援金・海外救援金

《p7》ご寄附ありがとうございます

《p8》第11回フードドライブ

いずりんレポート

- ・神門地区 和楽の里
- ・島根中央信用金庫
- ・一畑電車株式会社

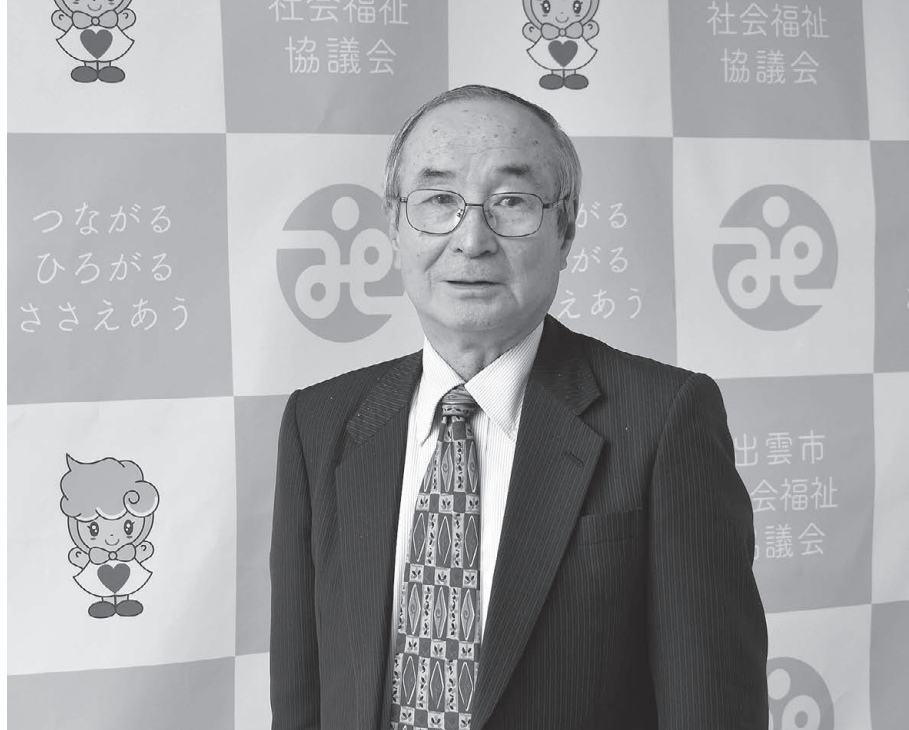
ふくしの支え手企業

Vol.1 アルファー食品株式会社

みなさまのご支援に感謝

～会長退任にあたって～

渡部 英二



「4月から社会福祉協議会へ来てもらえな
いか」――まだ市の現職であった私に、出雲
市社協の理事会から要請があったのは20
07年（平成19年）2月のことでした。そ
の6年前まで、福祉部長として高齢者や障
がい者等に関する福祉の充実、介護保険の
導入等に携わってきたことから声がかかっ
たのだと思います。

要請に応え、出雲市社協の経営を担うよ
うになり全力で走り続けて18年。このたび、
6月の理事会、評議員会をもって、出雲市
社会福祉協議会会長を退任することとい
いました。この間、多くの方からご
支援・ご協力をいただき、私に課せられた
責を果たすことができましたこと、改めて
深く感謝申し上げます。

社会福祉協議会は
「地域福祉を推進する
団体」として社会福祉
法で定められています
が、そこでの地域福祉
は「公的な福祉制度で
はカバーできない、し
かし放置できない問題
に、市民や福祉団体な
どの協力を得ながら対
応する」ことを意味し
ています。2020年

当初から始まったコロナ禍にあって、本会
が実施したフード・ドライブ（緊急食糧支
援）はその典型的な事例です。

新型コロナウイルス感染症は失業者の増



出雲市フードバンク連携協定 調印式



大や世帯収入の減少、人と関わり合うことへの制限など、社会に大きな影響をもたらしました。こうした中で「社協にできることはないか」話し合い、実行したのが、市民や企業・団体から食品や日用品の寄附を募り、必要としている世帯に届けるフード・ドライブの活動でした。広く善意を集め、支援を必要としている人へ届ける活動は社会福祉協議会の原点とも言えるものです。

私たちが生きる社会は、今、大変な速さで変わりつつあります。かつては家族人数も多く、親族等のつながりも濃厚にありましたが、今では大きく変わり、一人暮らし高齢者の見守り、身寄りのない人の身元保証など、新しい課題が次々と生まれています。こうした新しい社会的課題に対応できるように、これまでの組織や事業活動の改革、次世代を担う人材育成、財務改革などに取り組んできました。新たに発足する役員体制のもと、出雲市社協は引き続き『市民に必要とされ、市民から信頼される』団体として進んでいきます。みなさまの出雲市社協に対する変わらぬご支援・ご協力をお願いします。退任にあたってのごあいさついたします。ありがとうございました。



子ども食堂 寄附贈呈式





いま 知ってもらいたい

社協会費のこと

出雲市社会福祉協議会（社協）って？

わたしたち社協は、暮らしの困りごとの解決や、みなさんが安心して暮らせるよう地域の福祉活動に取り組む人たちを応援する団体です。

公的な制度だけでは解決できない課題にも柔軟に対応しています。

社協の行う活動は、地域のみなさんや福祉団体、企業や関係機関など多くの人たちと話し合い、協力してすすめています。

社協会費って？

会費は、社協の活動を行うための大切な財源となっています。

地域のみなさんの「社協の活動を応援したい」という思いによりご協力いただいています。また、会費に協力してくださるみなさんを「会員」と呼んでいます。

社協会員の種類

一般会員

[1世帯]

年**1,000円**

団体会員

[1団体]

年**10,000円**

賛助会員

[1口]

1,000円

○一般会員は町内会などでとりまとめをお願いしています。

○社協会費への協力は任意のものです。

○団体会員・賛助会員として社協を応援いただける方はご連絡ください。



社協の会費のつかいみちは？

会費は、社協が行う事業や地域で行われるさまざまな福祉活動のために使わせていただき、地域みなさんに還元しています。

生活にお困りの方を
「食」で応援



フードドライブ

災害で被災された方や
地域の支援



災害ボランティアセンターの
立ち上げ・運営

地域の支え合いの取組を応援



不登校親の会



ご近所さんの集いの場



子ども食堂

「地域で活動したい!」「福祉を学びたい!」
想いを応援



小学校での当事者交流

高齢者のみなさんが住み慣れた地域で
安心して暮らすための支援
(高齢者あんしん支援センター)

生活の立て直しや
困りごとの解決に向けた支援
(生活支援課)

認知症や知的・精神障がい等により
判断能力に不安がある方の
日常的な金銭管理等の支援
(いずも権利擁護センター)



※社協の取組は本会ホームページ



や Facebook



Instagram



で紹介しています。



地域みなさんからの支えにより、暮らしの困りごとの解決や、みなさんが安心して暮らすための福祉活動を行うことができます。

今年度も引き続き、ご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。

問合せ先 / 総務課 (☎23-3781) または各支所



令和7年度ボランティア講座 よりよく人と関わるためのアンガーマネジメント講座

怒りの感情をコントロールするアンガーマネジメントについて学び、自分の周りに関係するあらゆる物事を良い循環に変えてみませんか？

- 日 時：7月4日(金) 14:00～16:00
- 講 師：オフィス ビーぷらす 代表 岩成 洋子氏
- 会 場：出雲弥生の森博物館
- 参加費：無料
- 対象者：ボランティア活動に関心のある方ならどなたでも
- 定 員：40名(先着順)
- 申込方法：6月30日(月)までに ①氏名 ②電話番号 ③所属団体(ボランティアグループ名等)をご連絡ください。

問合せ・申込先

地域福祉課 ☎23-3781 FAX 20-7733
メール fukushi@izumoshakyo.jp
※メールでの問合せ・申込みの際は、件名を「ボランティア講座」としてください。

申込フォームは
こちら



たすけあい活動勉強会

困ったときはお互いさま。ちょっとした生活の困りごとを手助けする、たすけあい活動を始めるにあたっての基礎を学びます。

- 日 時：7月23日(水) 13:30～16:00
- 場 所：出雲市社会福祉センター
- 参加費：無料
- 対象者：たすけあい活動に関心のある方
- 定 員：30名(先着順)
- 内 容：たすけあい活動についてのお話、団体紹介など。ホームページに掲載していますのでご確認ください。
- 申込方法：7月17日(木)までに ①氏名 ②電話番号 ③参加動機をご連絡ください。

問合せ・申込先

地域福祉課 ☎23-3781 FAX 20-7733
メール fukushi@izumoshakyo.jp
※メールでの問合せ・申込みの際は、件名を「たすけあい活動の勉強会」としてください。

佐田支所の開所日について

職員体制等の事情により、6月2日(月)より佐田支所の開所日を以下のとおり変更させていただきます。
開所日以外の日に緊急のご用件等がございましたら、湖陵支所(電話 43-2310)へご連絡くださいますようお願い申しあげます。
住民の皆様には大変ご不便をおかけしますがご理解いただきますようお願いいたします。

開 所 日

原則として **月曜日・水曜日・金曜日**

※開所時間は午前8時30分から午後5時15分までです。
※祝日の場合は変更することがあります。

問合せ 出雲市社会福祉協議会 地域福祉課 (☎23-3781)

災害義援金・海外救援金のお知らせ

名 称	送 金 額 (5月31日現在)	受付期間
令和6年能登半島地震災害義援金 ※配分先：石川県、富山県、新潟県	これまでの送金額 6,182,224円	令和7年12月26日まで
令和6年9月能登半島大雨災害義援金 ※配分先：石川県	これまでの送金額 620,487円	令和7年12月26日まで
令和7年大船渡市赤崎町林野火災義援金	これまでの送金額 318,081円	令和7年6月30日まで
バングラデシュ南部避難民救援金	これまでの送金額 11,000円	令和8年3月31日まで
ウクライナ人道危機救援金	これまでの送金額 2,540,027円	令和8年3月31日まで
中東人道危機救援金	これまでの送金額 0円	令和8年3月31日まで
2025年ミャンマー地震救援金	これまでの送金額 10,000円	令和7年6月30日まで

問合せ先／日本赤十字社島根県支部出雲市地区(事務局 出雲市社会福祉協議会本所・各支所)



ご寄附 ありがとうございます

令和7年3月11日 ～ 令和7年5月10日受付分（敬称略）

*出雲市社会福祉協議会ではご寄附いただいた方のご意志を尊重し、氏名等を掲載しています。なお、金額は掲載しませんのでご了承ください。

一般寄付

<平田>

園町 大森 康正

<団体>

浄土真宗本願寺派山陰教区神門組

出雲市立斐川東中学校 生徒会
(空き缶回収の収益金の一部として)

かなび園 心灯会
(朗読ボランティアへの感謝として)

香典・玉串料・お花料返し

() 内は故人

<出雲>

今市町 佐藤 典是(豊子)

今市町 松本 節子(幸悦)

今市町 矢田 美由紀(悦子)

笠岡町 鎌田 斉(傳)

大津朝倉 坂本 慎司・毅(洋子)

上塩治町 阪本 扶知子(和田守 祥巴)

上塩治町 高野 和子(克巳)

塩治原町 藤原 英樹(敏明)

古志町 和田 茂代(龍男)

古志町 榎原 茂(要藏)

高松町 松尾 章(光子)

白枝町 畠山 勇(恵美子)

小山町 中島 隆(弘司)

小山町 山口 孝(久榮)

小山町 幸野 昌文(道子)

大塚町 石飛 智啓(千代子)

姫 原 倉橋 祐子(板倉 壽郎)

渡橋町 園山 祥之(亜希子)

平野町 内藤 秀子(英治)

上島町 曾田 智久(一富)

稗原町 佐藤 幸江(延男)

稗原町 竹下 克三(靖子)

稗原町 児玉 俊爾(達子)

宇那手町 本田 恵美子(義則)

朝山町 江角 昭信(保子)

荒茅町 川上 賢一(キクエ)

西園町 松下 均(勝部 稔)

<平田>

平田町 母里 誠章(嘉邦)

平田町 神田 誠一(正子)

平田町 原 孝士(花枝)

平田町 持田 清道(保子)

平田町 内田 淳(逸郎)

平田町 土江 淳志(松恵)

平田町 濱 俊一(文江)

平田町 岡 敏和(康子)

平田町 嘉本 英明(哲徳)

平田町 川瀬 和義(桂子)

西平田町 大谷 佳子(宏伸)

西平田町 岡 良文(美代子)

灘分町 小村 孝治(正)

灘分町 山根 尚(佳史)

灘分町 土江 忍(アヤ子)

万田町 安食 正教(兵市)

東福町 福田 尚夫(澄江)

東福町 河原 正史(慶子)

奥宇賀町 綿貫 幸生(智)

上岡田町 福代 昭生(真砂)

多久谷町 金森 功(一枝)

多久町 松林 真由美(米子)

小境町 坂本 徹(弘之)

小境町 堀内 時雄(クミ)

十六島町 渡部 徳子(福満)

小津町 川瀬 等(邦子)

塩津町 松村 佳治(茂)

小伊津町 熱田 真紀(清)

美野町 原田 達夫(幸子)

<佐田>

原 田 長島 守(瑞雄)

大 呂 渡部 伸治(憲好)

反 辺 常松 英人(ミヨ子)

一窪田 稻寄 浩二(町子)

一窪田 吉川 澄男(雪子)

<多伎>

口田儀 知野見 好正(豊)

口田儀 石飛 重幸(潔)

小 田 石飛 昇(春枝)

多 岐 山本 和宏(和男)

多 岐 柳樂 静(昭治)

多 岐 石橋 俊章(静人)

久 村 柳樂 壯久(千重子)

久 村 和田 彰弘(芳蔵)

<湖陵>

二 部 吉田 幸太(敬子)

二 部 山本 英男(道義)

大 池 岡田 浩二(祐次)

板 津 清田 美治(香)

<大社>

遙 堪 松井 貴(美奈子)

菱 根 上野 慶信(明子)

入 南 金築 佑弥(シヅ子)

中荒木 式部 悟(博)

北荒木 金築 昇(トミ枝)

杵築北 別所 祐治(新三)

杵築北 石原 千加子(祝部 憲弘)

杵築北 西山 武次(幸枝)

日御碕 杉原 由子(昇)

<斐川>

荘 原 昌子 昭人(澄子)

荘 原 錦織 茂(操)

中 洲 錦織 将浩(孝夫)

黒 目 福田 進(ツエ)

三分市 福岡 眞一(圭子)

匿名

17件

ご寄贈

斐川ライオンズクラブ

皆さまからのご寄附は、市内で福祉活動を行う団体及び
各地区社会福祉協議会への助成などに使わせていただいております。

- 出雲市社会福祉協議会に対する寄附は、住民税と所得税の控除対象になります。また、寄附者が法人の場合には、損金算入の制度が利用できます。

【例】出雲市にお住まいの方が本会へ50,000円の寄附をされた場合

※税額控除を選択した場合

〔1〕所得税 (50,000円－2,000円) × 40% = 19,200円

〔2〕住民税 (50,000円－2,000円) × 10% = 4,800円

〔1〕 + 〔2〕 = 24,000円 …… 税額控除額となります。

※一例であり、個々のケースにより控除額は変わります。詳しくは税務署等へお問い合わせください。

- 「地区の社会福祉協議会へ寄附をしたが、市の社協だよりに掲載されていない」とのお問い合わせにつきまして、本会と各地区の社会福祉協議会は地域福祉の推進におけるパートナーであり連携して事業を行っておりますが、別の団体であることから、各地区社会福祉協議会に対する寄附はこの紙面に掲載しておりません。ご了承ください。



第11回フードドライブ

一人暮らし高齢者・高齢者のみ世帯・ひとり親家庭対象

物価高騰などの影響で生活にお困りの家庭へ、市民の皆さまから寄せられた食品などをお渡しします。昨今の米不足、物価高騰により十分な食品の確保が難しいため、今回は対象者を限定いたします。

日にち	8月1日(金)		8月2日(土)
会 場	本 所	各支所	本 所
時 間	9:00~19:00	9:00~17:00	9:00~12:00

● 事前申込が必要です。 ● 原則、会場での受け渡しのみです。
詳しくは本会ホームページをご覧ください。

お米などのご寄附にご協力ください!

募集期間 7月1日(火)~8月1日(金)
※土・日・祝日除く

受付時間 9:00~16:00

受付場所 本所・各支所

受付内容 ・お米(玄米・精米どちらでもかまいません)
・食品:常温保存で未開封、賞味期限の記載
があり2カ月以上のもの
・日用品:トイレットペーパーなど

問合せ・申込先/フードドライブ担当 ☎23-3781



たけのこ掘りで笑顔! 子ども食堂 和楽の里

神門地区でオートキャンプインストラクターが開く子ども食堂。親子で自然とふれあう体験と一緒に料理を楽しむ笑顔満開😊毎月第3日曜日に開催中!ぜひお越しください!



島根中央信用金庫 新入社員が福祉の学び

新入社員のみなさんと車いす体験や高齢者疑似体験などを行い、どんなことに困るのか、自分たちでできることはなにかについて考えました。今後も社員研修で取り組まれる予定です!



一畑電車株式会社 社員が障がいについて知る

社員のみなさんへさまざまな障がいや必要なサポートについてお伝えしました。日頃の業務を振り返りながら、今後のサービス向上をめざして学びを深められました!

レポ
ー
ト



ふくしのくらしをしあわせにする
地元企業をご紹介します!

Vol.1

アルファード食品株式会社

本会が生活にお困りの方や子育て世帯を「食」で応援するフードドライブ事業に賛同いただき、継続して食品を寄贈いただいています。米不足や物価高騰等によりお届けする食品の確保が難しいなか、本会の取組を支えてくださる心強い存在です!

企業の声

地域の皆さまへの感謝を込めて、出雲市社会福祉協議会様へ安心米などの長期保存食を寄贈させていただいております。

私たちは「想いをささえる愛情ごはん」というスローガンのもと、ごはんを通して想いを届け、食卓に笑顔が生まれることを願い日々の商品づくりに励んでいます。

私たちの商品が子育て世帯の方をはじめ多くの方々にご利用いただき、コミュニティの活性化に少しでもお役立ていただけたら幸いです。



出雲市社会福祉協議会連絡先

☎23-3781(代表) FAX20-7733(代表)

総務課・地域福祉課/☎23-3781 FAX20-7733

平田支所/☎63-4624 FAX63-5011

湖陵支所/☎43-2310 FAX43-2226



高齢者あんしん支援センター

出雲/☎25-0707 FAX25-0901

多伎/☎86-7122 FAX86-2351

斐川/☎73-9125 FAX72-4068

〈窓口対応〉平日8:30~17:15

☑ fukushi@izumoshakyo.jp

生活支援課/☎23-3790 FAX20-7733

佐田支所/☎84-0131 FAX84-9034

大社支所/☎53-3196 FAX53-6053

平田/☎63-8200 FAX63-5011

湖陵/☎43-7611 FAX43-2226

ホームページ <https://www.izumoshakyo.jp/>

いずも権利擁護センター/☎25-0955 FAX20-7733

多伎支所/☎86-2331 FAX86-2351

斐川支所/☎73-9330 FAX72-4068

佐田/☎84-0019 FAX84-9034

大社/☎53-3232 FAX53-6053



社協だより いずも 5月・6月号 vol.158 8